

DNA 抽出報告書

シリアル番号 XXXXXxx
管理番号 SIID 00000
作業完了日 202x 年 xx 月 xx 日
発行日 202x 年 xx 月 xx 日

極秘資料

本報告書の使用にあたっての確認事項

1. 本報告書は株式会社テクノスルガ・ラボ 技術責任者による承認済みです。
2. 研究発表 (論文投稿) や特許明細書への転用を除き、本報告書の一部または全部をそのままあるいは改変して第三者へ転用などされた場合には、株式会社テクノスルガ・ラボは一切の責任を負いかねます。
3. 当社受託サービス等は、試験・研究用途を目的として販売しております。当社受託サービスを医療や臨床診断などの試験・研究目的以外へご使用される場合、これに起因する損失・損害等については、当社では一切の責任を負いかねます。

技術責任者

印

株式会社テクノスルガ・ラボ 研究センター 技術部

〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎 388 番地の 1

TEL : 054-349-6211 FAX : 054-349-6121

Mail : tsl-contact@tecsrg.co.jp



目的

検体に由来する DNA を抽出します。

方法

1. DNA 抽出

- 抽出方法 前処理・粗抽出:Takahashi et al.¹⁾
精製:PI-480 および NR-201 (Kurabo Industries, Japan)
細胞破碎装置: Precellys Evolution (Bertin Instruments, FRA)

2. 核酸定量

- 吸光分析法^{補足 1)} NanoDrop ND8000 (Thermo Fisher Scientific, USA)

* 会社名、製品名は一般に各社の日本および各国での商標または登録商標です



本報告書に付随する電子データ一覧

データ内容	形式
抽出 DNA の濃度、純度 ^{補足 1)}	Excel

補足

1. 吸光測定により得られる DNA 濃度および純度は、夾雑物による影響があることから、付随する電子データにて報告する値はおおまかな指標になります。
2. 本報告書に関するご質問等につきましては、株式会社テクノスルガ・ラボ 技術部までお問い合わせください。

引用文献

- 1) **Takahashi S, Tomita J, Nishioka K, Hisada T, Nishijima M.** Development of a prokaryotic universal primer for simultaneous analysis of Bacteria and Archaea using next-generation sequencing. *PLoS One*. 2014;9:e10559.